

平成29年7月26日

長野県高等学校科学協会会員
学校長
理科教育担当者 様

長野県高等学校科学協会
会長 小池 義彦
(長野県諏訪二葉高等学校長)

第2回長野県高等学校科学協会総会・科学教育研究大会（諏訪大会）のご案内

盛夏の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、本年後の長野県高等学校科学協会総会・科学教育研究大会を下記の通り開催いたします。つきましては、理科教育発展のために関係職員多数のご参加を賜りたく、格別のご配慮をお願い申し上げます。

1. 大会要項

- (1) 大会名 長野県高等学校科学協会総会・科学教育研究大会(諏訪大会)
- (2) 主 催 長野県高等学校科学協会
- (3) 後 援 長野県教育委員会（予定）
- (4) 期 日 平成29年8月19日（土）・20日（日）
- (5) 会 場 1日目 下諏訪向陽高等学校 長野県諏訪郡下諏訪町7401 電話:0266-28-7582
2日目 現地研修 霧ヶ峰巡検
化学演示実験講習 下諏訪向陽高等学校 化学実験室
- (6) 宿 舎 近隣の宿泊施設を各自でご予約ください。
- (7) 日 程 8月19日（土）9:30～10:10 第2回役員会・大会打ち合わせ
10:20～10:50 第2回総会・研究大会開会式
11:00～12:00 研究・実践発表Ⅰ
12:00～13:00 昼食および教材展示
13:00～14:20 研究・実践発表Ⅱ
14:30～16:00 講演会
16:00～16:15 閉会行事
18:00～ 懇親会（残念ながら上杉先生は参加できません）

※ 初日の2日目の昼食はお茶付きで600円程度を計画しています。

※ 懇親会についても人数が決まってから、詳細を検討します。

両方とも、決まり次第連絡します。

8月20日（日）Aコース：霧ヶ峰現地研修	Bコース：化学演示実験講習
10:00 八島湿原駐車場集合	10:00～12:00 午前の部
（諏訪郡下諏訪町八島湿原 10618）	13:00～15:00 午後の部
10:00～ 現地研修	
12:30頃 現地解散予定	

(8) 内 容

○1 日 目

総 会 平成28年度事業報告、平成28年度会計決算・会計監査報告
平成29年度事業計画案、平成29年度会計予算案

研究会 (レポート発表 I・II)

地学分野：山本 淳一先生 (諏訪清陵高校)

化学分野：西牧 岳哉先生 (松本深志高校)

・酸化還元から電池へ

・ダニエル電池で USB 給電機器を稼働させる

物理分野：石間 崇宏先生 (丸子修学館高校)

講演会 演 題 「ケミカルバイオロジーが拓く研究と教育の世界」

※ 化学と生物学にまたがるケミカルバイオロジーの基礎と最先端の研究を紹介します。また、教育については、edX インターネット講義を活用した化学と生物学の反転授業についても紹介します。

講 師 京都大学 物質-細胞統合システム拠点/

京都大学 化学研究所 生体機能化学研究系 教授 上杉 志成 氏

1995 年京都大学薬学研究科博士課程修了, 同年 Harvard 大学化学科博士研究員

1998 年 Baylor College of Medicine 生化学・分子生物学科助教授、准教授 (tenured)を経て、2005 年京都大学化学研究所教授に着任。

2007 年より京都大学物質-細胞統合システム拠点(WPI-iCeMS)教授兼務

2012 年より WPI-iCeMS 副拠点長兼務

○2 日 目：所属部会にかかわらず、A、B どちらのコースでも自由に選択してください。

A コース：霧ヶ峰現地研修 : 講師 森川 一成 氏 (岡谷市教育委員会 相談員)

B コース：化学演示実験講習：講師 西牧 岳哉 氏 (松本深志高等学校教諭)

※ 1～18 の実験内容は予定です。

1 大型テレビを用いた実験の 演示方法(ICTの活用)	1 1 ケイ素の化合物 ケイ酸のゲルと火打ち石
2 簡単な炎色反応	1 2 水銀以外の常温で液体の金属
3 pH メーターを使った中和滴定	1 3 石灰水
4 弱酸の遊離	1 4 エタノールのヨードホルム反応
5 過マンガン酸カリウムの酸化力	1 5 短時間でセッケンをつくる
6 蒸気圧と沸点および蒸発熱	1 6 平底フラスコで安全に有機合成 (ニトロベンゼンやサリチル酸メチル)
7 生徒が喜ぶ反応速度の実験	1 7 ニンヒドリン反応で指紋の検出
8 ルシャトリエの原理	1 8 ポリビニルアルコールの塩析と アセタール化
9 簡単なオゾンの発生と実験	
1 0 黄リンの自然発火	

2. 大会運営事務局

〒393-0025 長野県諏訪郡下諏訪町 7401 番地 長野県下諏訪向陽高等学校内
長野県高等学校科学協会諏訪大会事務局 TEL: 0266-28-7582 FAX: 0266-26-1021
小澤 洋一 E-mail: y-ozawa@nagano-c.ed.jp

3. 参加申し込み

別紙申込用紙を諏訪大会事務局の下諏訪向陽高等学校（FAX：0266-26-1021）までFAXするか、諏訪大会事務局の小澤 洋一（y-ozawa@nagano-c.ed.jp）まで添付ファイルでメールしてください。**締め切りは8月4日(金)**です。短い期間で恐縮ですが、厳守をお願いします。なお、参加者なしの場合も氏名欄に「参加者なし」と記載してお送りください。

大会事務局の手続きが遅れ、日程ぎりぎりの要項発表になってしまいました。
申し訳ありませんでした。

上杉 志成 (うえすぎ もとなり) 先生のご略歴

研究室 〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄
京都大学 化学研究所生体機能化学研究系ケミカルバイオロジー
TEL : 0774-38-3225

【学 歴】

昭和61年4月 京 都 大 学 薬 学 部 入 学
平成 2年3月 同大学薬学部製薬化学科卒業
平成 2年4月 京都大学大学院薬学研究科入学
平成 4年3月 同大学院 薬学専攻修士課程修了
平成 7年3月 同大学院 薬学専攻博士後期課程修了 博士(薬学)

【職 歴】

平成 4年4月 京 都 大 学 化 学 研 究 所 日 本 学 術 振 興 会 特 別 研 究 員 (DC1)
平成 7年4月 米 国 ハーバード大 学 化 学 部
内藤財団博士研究員・アメリカ白血病財団フェロー
平成10年9月 米 国 ベイラー医 科 大 学 生 化 学 ・ 分 子 生 物 学 科
助教授 (Assistant Professor)
平成17年2月 米 国 ベイラー医 科 大 学 生 化 学 ・ 分 子 生 物 学 科
准教授 (Associate Professor; Tenured)
平成17年4月 京 都 大 学 化 学 研 究 所 教 授
平成19年10月 京 都 大 学 物 質 - 細 胞 統 合 シ ス テ ム 拠 点 教 授
(化学研究所教授兼務)
平成25年1月 京 都 大 学 物 質 - 細 胞 統 合 シ ス テ ム 拠 点 副 拠 点 長 ・ 教 授
(化学研究所教授兼務)
平成29年4月 京 都 大 学 化 学 研 究 所 教 授
(物質-細胞統合システム拠点 連携教授・副拠点長 兼務)

【学 術 活 動】

平成17年10月 PRESTO 科学技術振興機構 さきがけ研究員 (~21年3月)
平成21年 8月 Adjunct Associate Professor, Baylor College of Medicine (USA)
平成21年 9月 Editorial Board Member, *Chemistry & Biology* (Cell Press)
平成22年 1月 Editorial Board Member, *MedChemComm*
(Royal Society of Chemistry)
平成22年 2月 Visiting Professor, Ewha Womans University (South Korea)
平成22年 3月 Fellow, Royal Society of Chemistry
平成24年 4月 Editor, *Biochemical Journal* (London)
平成24年 5月 Guest Professor, Zhejiang University (China)
平成26年 5月 Deputy Chair, *Biochemical Journal* Editorial Board (London)
平成26年10月 AMED-CREST 代表研究者

【受 賞】

平成13年 7月 アメリカリンパ腫研究財団 若手研究奨励賞
平成15年 7月 アメリカ癌財団 若手研究奨励賞
平成18年 4月 東京テクノフォーラム21 ゴールドメダル賞
平成23年 3月 日本薬学会 学術振興賞
平成23年 5月 German Innovation Award Gottfried Wagener Prize
平成29年 4月 第49回 市村学術賞 貢献賞